

特別企画

特別講演 『旭山動物園 再生への挑戦』

講師： 小菅正夫 氏（前旭山動物園 園長）

今、社会状況の変化などから組織を大きく変えなければならない、再構築しなければならないところがたくさん出てきています。これは決して他人事ではなく、私たちの職場でもありうることです。

今回の特別講演の講師である小菅正夫氏は、旭川市の旭山動物園の再生に取り組み、みごと復活させました。講演から事業や組織を再生するためにはどのようなことが必要なのか、何が大切かなどについて学びたいと思います。

【日時】 平成 22 年 10 月 1 日（金） 15：30 ～ 17：00

15：30 ～ 16：30 講演
16：30 ～ 17：00 質疑応答

【場所】 北海道職業能力開発大学校 N101 教室



【講演要旨】

“動物園は希少動物の最後の砦となるべきである”との信念で、ホッキョクグマやアムールヒョウなどの北方系希少種や地元の猛禽類の繁殖に取り組んできた。そんな意気込みを吹き飛ばす事態が訪れた。入園者数の減少による閉園が取りざたされるようになったのだ。我々飼育係が、理想とする動物園作りのために、一人一人が自分のやり方で、野生動物の魅力が来園者に直接届くような活動を始めた。その中から生まれたのが「行動展示」という新たな価値であった。信念と危機感の共有が旭山動物園を再生させた。